

平成 25 年

8 月 31 日

医療法人社団裕人会
辰巳台クリニック 介護センター
TEL : 0436(76)8802

第七回納涼祭

今年も、センターでの納涼祭を8月5日・6日と2日間行いました。今回は実行委員三名で、二カ月前から準備に入りました。今年のコンセプトは「ザ・お化け屋敷!」そこにユニークさを加え、ゲゲゲの鬼太郎の仮装でスタッフが妖怪になりました。

1日目は辰巳台東小学校合唱部の生徒さん五十五名。2日目は、管楽器生演奏の「Brass」さん十八名に来所頂き、迫力ある演目を披露して頂きました。

合唱や演奏を生で見ることがあまりありません。迫力を間近に感じ、ご利用者様からも「大変良かった」との声を頂きました。また、職員による出し物として、この時期には普通やらないであろう二人羽織りと、わざわざ入りのシークリーム・ロシアンルーレットを行いました。汗だくになりながらの二人羽織り。わざわざ入りシークリームにあたったスタッフの中には、あまりの辛さに泣き出す者もいました。スタッフは、何をすることも全力投球です。



ご利用者様の笑い声に包まれ我々職員もたくさん元気をもらえました。次回もご利用者様から「楽しかったよ」との声をたくさん頂けるよう頑張りますので、楽しみに待っています。

地域セミナーを通して

理学療法士 川畑郁恵

今年で二回目の開催となりました。今回は介護従事者を対象に「理学療法士が考える、効率の良い立ち上がり介助」をテーマとして、地域リハビリセミナーを行いました。

生活する上で動作の始まりである「立ち上がり」一日で数えきれない程、無意識に行われています。回数が多い動作だからこそ、介助の負担も大きいのです。

座学では立ち上がりで使われる筋肉や重心の動き、速さなどのメカニズムについて説明しました。実技では、立ち上がりのメカニズムを活用し、力を最小限に抑えた介助のコツをお伝えしました。出席された方々にもご参加頂き、実際に介助する側・介助される側になって実技を行いました。今回お伝えしたコツが、どこかで使われているといいなあと感じる次第です。



今後も、理学療法士の視点から、介助を少しでも楽にできるようにお手立てを考えていきます。介護に携わっている方々、ご家族の皆様困っていることがあれば教えて下さい！
解決方法は、きっと見つかるはずです。

しっかり水分を!

看護師 吉崎照子

むし暑い日が続いていますね。この暑さも、あと一ヶ月の我慢とされている人が多いのではないのでしょうか。ところが近年の異常気象の影響で、暑さはまだまだ長引きそうです。

この時期に気をつけなければいけないのが脱水症状。十分な水分を摂ることはもちろんですが、もう一つ大切なのが、飲むタイミング!体を動かした後には飲むだけではなく、動く前や寝る前など、何かを始める前に水分を摂ることで、血液の濃度を薄め、脳こうそくや心筋梗塞の防止に繋がります。また、喉の渇きや発汗を感じなくても、こまめに少量の水分を飲むことも大切です。いつも手の届くところに飲み物を置いておきましょう。

まだまだ残暑は厳しいです。暑い中でも、健康的な夏を過ごすして下さいね。

人事のお知らせ

看護師	入職	藤井明子
介護士	入職	飯田のぞみ
介護士	入職	乙守陽子
ドライバー	入職	石村信一

早く顔を覚えてもらえるように頑張っていきます!宜しくお願いいたします!